

かつの微生物農法研究会便り

H23.11.1 Vol.108



新米の季節、きりたんぼ鍋の季節。

今年の新米のお味はいかがだったでしょうか？

今年も『花輪ばやし』や「鹿角の萌えみのり」、厳選あきたこまち等の新米のご予約や贈答用のご注文をたくさんいただき、本当に有難うございました。今年は季節の移り変わりが比較的順調で、特に8月後半からの夜温が低く推移したこともあって、実のしまった美味しいお米作りの条件が整っていました。ただ、年初からあまりにも多くの災害がありました。地元の観光産業が壊滅と言える程のダメージをうけ物流が滞るなか、いつも通りの美味しいお米作りをなんとか続けられたというのは、今後も忘れえぬ経験となったと感じています。当地は秋田県の北東部にありますが、歴史的に南部藩領だったこともあって岩手県と文化が近かったり、肥料供給は宮城県の港からだったり、様々なつながりがありました。震災以降、「絆」という言葉が見直されていますが、国土の狭い日本における食糧生産は、様々な地域が結びついて行われています。野菜や畜産など種類を選ばずですが、一部地域の被害が全国へと影響が及ぶというのもよくあることです。あらためて絆という言葉を使わずとも、実際に繋がっていないければ今の不便な生活が維持できないのは周知のことです。だからこそ強く強く、私たちは丹精込めて生産したお米を食べていただいているお客様と信頼関係を築いていきたいと願っています。

「微生物農法」って何のこと？

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる作物作りをするというのが微生物農法です。

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント！



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをもらえます！プレゼント！お問い合わせはTel.0120-08-2028まで。



重金属分析と農産物検査を受け、倉庫内で眠りにつく玄米。眠りながらも、旨さは熟していく。

TOPICS

11月1日～2日、新橋SL広場にて、
11月3日丸の内の丸ビル1階
にて、物産展に参加いたします!! お近くの皆様ぜひご来場下さい!

生産地から

十和田八幡平国立公園の美しい紅葉も落ち葉となり、いつ雪が降ってもおかしくない寒さとなりました。冷えた大気と朝日に温められた田んぼの土によって、鹿角の盆地は朝もや濃い山里の風情です。稲の収穫が終わり、次は鹿角りんごの収穫の時期となります。11月末頃からは定番品種の「ふじ」の販売が始まります。正直いって見た目はともかく味はどこにも負けない鹿角りんご、是非ご賞味下さい。また、観光などで鹿角地域をお通りの際は是非安保安太郎商店へもお立ち寄り下さい。



新食感の『鹿角の萌えみのり』、23年産は特別栽培で再登場です。白飯としての総合的な美味しさは『花輪ばやし』に譲るものの、チャーハンやカレー用のご飯、また寿司のシャリ用としては抜群の相性です。品種は東北地方で作出された「萌えみのり」、鹿角の萌えみのりは他の地域で栽培された同品種とはひと味違います。炊き上がりの光沢も素晴らしく、独特の食感で食べ応えのあるお米です。ご自宅用に、またご贈答用には是非一度お試しください!!

1kg筒入り、3kg袋、6合パック、10kg袋

特典：●筒入りには特製マグネットシートおまけ付 ●筒3本セットには特製クリアファイルプレゼント

鹿角の萌えみのり



収穫の秋から冬場にかけては、当地発祥の「きりたんぼ鍋」が美味しい季節。地鶏の出汁をベースに、季節の野菜やキノコを入れ、ご飯を潰して筒状にした「たんぼ」を食べ、身体の芯から温まる郷土料理。11月1日はきりたんぼの日。



大人になつたら、したいこと。

数年前に放映された、吉永小百合さんが主演JR東日本/大人の休日倶楽部のTVCM。当地の十和田湖が舞台でした。鹿角よいと、一度はお出でませ。



銘産 かつのりんご

食べるなら鹿角りんご、売るなら弘前(ひろさき)りんご一。りんごの一大産地、青森県弘前青果市場の人々が言う言葉です。鹿角地方特有の寒暖の差が、見た目はともかく絶妙な味覚のりんごを作るのです。

ふじ5kg 3,000円

ふじ10kg 5,000円

(税込み、送料別)

その他お問合せ下さい。

お問い合わせ・ご注文は

(有)安保安太郎商店または下記まで
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字小平 51

平野りんご園

TEL 0186-25-2208 FAX 0186-25-3113

<http://www.eurus.dti.ne.jp/~k-apple/>



園主 平野亮一



平野りんご園より直送



Twitter やってます。
WEBショップ安保安太郎商店長のつぶやき

@ambotencho

美味しいお米とりんごのご注文/お問合せ先は...

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保安太郎商店

フリーダイヤル：0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp



ぜひ一度
かつの
鹿角へ遊びに
来てみて下さい!

有限会社 安保安太郎商店
かつの微生物農法研究会
事務局

文・写真：安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。